秋田県内在住の産業カウンセラーの皆さん、こんにちは! 回覧板冬号をお届けします!

リレー投稿『思うこと』-8-

ハンコはなぜ丸い

大平邦男 (秋田ふれあいこまち会)

この年末年始、テレビ視聴の機会が増えいろいる考えさせられたことを記してみる。

特にショックだったのが国際ロボット展で一躍注目された"自動押印ロボ"の紹介ニュース。

日立キャピタルなどの3社が開発したもので、設定されたロボットがハンコを選んで、アームの先にはめ込み、朱肉を付ける。次に用意されている書類の指定箇所にアームが動いて押印。見事キレイに押印されていた。

責任者が確認もせずにロボット任せで押印する意味があるのか?の疑問も提起されていたが、「そこは今まで通り上長が確認し、決済権限者承認チェックが入った書類だけをロボットが読み込んで、実印を押す部分だけを任せましょう」(担当者) とのこと。

新社会人を対象として「ハンコはなぜ丸い」をテーマに講演する機会がある。そこで自分が 強調しているのがハンコの持つ責任とその重要 性。ハンコは「確かに認めます」「同意します」 「間違いありません」と責任をもって押すもの。

「間違いありません」と真仕をもって押すもの。 押す前にどちらが上になるかよく見て、斜めや 逆さまにならないよう慎重にそっと押す。

そこにはチョットした"間"が存在する。

僅かな時間だが、そこには「このハンコは押しても差し支えないのか」「間違いないのか」と考えるゆとりを持て…という意味がある。だからハンコは丸いのだ、と説明している。

今は応募書類も多様化したが、ハロワ勤務時、捺 印が必要な応募書類(履歴書等)には先ず最初に八 ンコを押し、その後丁寧に手書きで記入するよう助言していた。最後に押印してかすれたり曲がったりすると再作成の手間が面倒であり、そのまま提出すると「手抜き」とみなされるというのがその理由。

2017年秋、日本のモノ作り神話を揺るがす大きな事件があった。国交省が某自動車メーカーに立ち入り検査したところ、国内6工場すべてで無資格者が完成検査をしていた事実が発覚。

更にその後の調査では1枚の検査記録データに名前は同じだが、形状が異なる2つの押印がある書類も発見されている。無資格の検査員は正規検査員から本人用とは別の印鑑を渡され書類に押印していたということ。ブレーキの利き具合など安全性に関わる最終検査を有資格者に成りすまして無資格者が書類を作成していたということ。これが38年間続いていた。

ハンコの意味がないがしろにされ、半ば儀式化 してしまったその会社が失ったのは 250 億円のリ コール費用と信頼。

この発覚を受け、国交省が各自動車メーカーに 完成検査の入念な調査と報告を命じた。

その結果、別のメーカーでも「無資格者による完成検査と捺印」が発覚。

同社もトップの謝罪とリコールになった。

日本型雇用制度見直しが話題になる中で、本来 あるべき姿が AI や効率優先の下、なし崩しにされ ていくのをただ見守らざるを得ないのは少々淋し い。



県運営部・学習グループ等活動状況



◆ こまち会県南 11 月度定例学習会

日 時 11月2日(土) 13:00~16:00

会場かみおか嶽雄館特別活動室

参加者 7人

テーマ 事例検討・面接実習④

担 当 寺田 誠さん



◆ こまち会 1 月度定例学習会

日 時 1月13日(月)13:30~16:30

会 場 秋田市中央市民サービスセンター「セン タース」洋室 4

参加者 12人

テーマ リラクセーション法を体験する ~いろいろな呼吸法をやってみよう~

担 当 佐藤博美さん



交流を深めてみませんか - こまち会総会終了後に懇親会開催-

来る 4月 18日(土)、秋田市内で秋田県運営部・ 県内学習グループ合同の懇親会・新入会員歓迎会を 開催します。場所等未定ですが、予定に入れておい てください。参加希望の方は 08092596005 まで

◆ こまち会 12 月度定例学習会

日 時 12月21日(土) 13:30~16:30

会場 秋田県生涯学習センター第4研修室

参加者 15人

テーマ 新しいキャリアコンサルティング ~キャリア理論・カウンセリングの歴史 と社会構成主義を学ぶ~

担 当 渡部昌平先生



忘年会開催!

終了後に忘年会 開催!

多くの方が参加 し楽しく過ごし ました。幹事の

高橋さんほかの皆さん感謝!

地区活動部長との意見交換会開催



1月13日(月)、畠山地区活動部長が来秋し、会 員との意見交換会を行いました。

畠山部長からは、東北支部の体制、支部の動向について説明があり、特に、①仙台で開催される2021年の全国研究大会への協力、②養成講座の受講者の確保の推進、③登録スタッフ制度の開始について説明がありました。

また県内会員からの意見として、▶会員サービスの充実、▶活動の幅を広げるための好事例の紹介、 ノウハウの公開、▶インターネットを活用した研修の導入(遠隔地の研修会場に足を運ぶ必要がなくなる)、▶受講料の振込手数料の軽減案などが出されました。